

〈寝屋川市内の史跡巡り“パート3”〉

会員並びに御家族様

郷土の歴史認識を高めよう！！

～香里発展の歴史を～

相変わらず暑さが身にこたえる毎日ですが、第131回史跡巡りは秋風が肌に心地よい季節、9月の下旬に香里園駅を起点に東側周辺を訪ね歩きたいと思います。

いつも利用している駅、又近くに在りながらあまり気にすることなく過している社寺の歴史を振り返り、郷土のよさを認識しませんか？

ご家族、友人たちと語り合いながら、ゆっくり、じっくり歩きませんか。お気軽に参加下さい。又新会員の皆様も奮ってご参加をお願いします。

お待ちしております。



記

1. 日時 : 2013年 9月 26日 (木曜日) 10時集合 (雨天決行)

2. 集合場所 : 京阪香里園駅、東出口

3. 史跡巡り : 香里園駅 → 郡の郷倉 → 湯屋が谷弘法井戸
→ 友呂岐神社 → 聖母女学院 → 本巖寺
→ 伝統行事のお弓式 → 成田山明王院 → 地藏寺
→ 香里園駅 (解散)

4. 歩行距離 : 約 4.0Km

5. 参加費用 : 300円 (当日集合場所にて徴収します。)

6. その他 : ● 史跡巡りの解説書は当日に配布します。
● 昼食は各自ご持参下さい。
● 次回予定は 11月 21日 (木)

『寝屋川市内巡り “パート4”』です。

京阪香里園駅、10時集合です。



友呂岐神社



コース:香里園駅⇒郡の郷倉⇒湯屋が谷弘法井戸⇒友呂岐神社⇒聖母女学院⇒本巖寺⇒ 伝統行事のお弓式⇒
成田山明王院⇒地蔵寺
歩行距離:約4km参加:47名



中西支部長挨拶



初参加の小暮さん(3班)



再開発が進む香里園駅



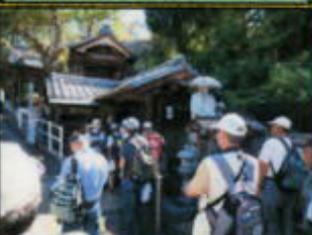
郡の郷倉(平地の段蔵)



聖母女学院のマリア様



支部友呂岐会の謂れの友呂岐神社、襟を質してお参りました。



湯屋が谷弘法井戸



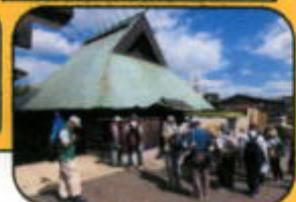
本巖寺



伝統行事のお弓式



「友呂岐」の「友」は「頼」で天皇のお姿の形容、「呂岐」は神を表す語。支部友呂岐会発足時、由緒ある「友呂岐」という語を知らなかったことから会員はもっと勉強しなければとの思いから友呂岐会命名となりました。



馴染みの成田山ですが、境内には普段見落としてしまう幾つかの祠等、新たな発見がありました。

地蔵寺で解散

9月度新会員懇談会

今年度第一回目の新会員懇談会を9月21日(土)松心会館で開催しました。

冒頭中西支部長から支部の活動状況説明と共にライフステージに応じた各種支部行事を積極的に活用してこれからの人生を充実させて頂きたいと挨拶されました。

自己紹介の後、専門分野毎に担当地区委員から説明、昼食会では趣味やこれからやりたいこと等、新会員から披露があり、和やかなうちに終了しました。



出席の新会員の皆さん

今回出席の皆さんです。中野憲一さん(2班)、芝山豊広さん(4班)、中島良信さん、橋本淳一さん、富士常治さん、小西秀樹さん(9上6班)、池田聡さん(9班)の7名でした。

第131回史跡巡り

今回の史跡巡りは寝屋川市内パート3で、9月26日(木)京阪香里園駅前に初参加者1名を含め、47名の多数の方々が参加して開催された。

当日は台風20号の関東沖通過の影響で急な秋の深まりとなり最高気温が前日比で6℃も下がり平年並みの27℃となり晴天とも重なり絶好の散策日和となった。コースは約4kmで、香里園駅を起点に東南方向山手側の名所旧跡・神社仏閣9箇所をゆくりと訪ね歩いた。



湯屋が谷弘法井戸

今回も地元にも関わらず知らない事が多々あった。3番目訪問の郡元町の「湯屋が谷弘法井戸」では、通勤で人々が行き交う道路からひと辻外れた場所というだけで初訪問の方が多かった。

4番目訪問の「友呂岐神社」では、支部行事の友呂岐会命名のいわれに全員得心をした。

又、5番目訪問の「聖母女学院」では、校門横の聖母マリア像やルルドの洞窟を見学させていたが、入門する機会が少ないのでここも初訪問者が多くおられた。



地蔵寺外壁石像群

8番目訪問の「成田山明王院」は交通安全や成田山不動尊で馴染みの場所ですが、12項目の内容を解説の清水さんから詳しく説明していただいて、金のトビや百年桜、玉垣や塚、仏像や奥の院など新たな発見があり、更に身近に感じられた。

最後に訪問の「地蔵寺」では寺の内外に安置されているのが四国88ヶ所に関わる石仏群だと判り納得した。地元寝屋川での知識が増えた一日でもあった。

鉢かつき姫三話

後妻は「浅路」と言い器量は良いが、性格行状は極めて不良でした。

実高との間に娘「お賢」が生まれると次第に初瀬姫をいじめようになり長者屋敷の者も「お化け鉢かぶり」と呼びはじめました。

噂は里中に広がりました。毎日笑いにされる初瀬はやがて独りぼっちになり人目をさけていました。近所の子供も姫をみるといじわるをします。



子供にいじめられる初瀬

「私も早く母の所へ行きたい」と墓前で祈願していましたが、遂に屋敷から追い出されました。初瀬は行く所もなく歩き続けて打上の四つ辻まで来た時、浅路に命じられた弟の作兵衛と手代の権九郎が追ってきて初瀬を殺

そうと切りつけました初瀬の首を持った権九郎は淀川へ向って走り重くなつた首を放りなげて逃げ帰りました。

実は照見・初瀬が信仰していた「地蔵様」が身代りになって助けて頂きました。現在、「明光寺」に「首なし地蔵」として安置されています。



明光寺の首なし地蔵

初瀬は歩を続けて大きな河の堤にきました。亡き母の所へ行きたいと川に身を投げましたが、なぜか鉢をかぶった首が沈みません。川に流されていると通りがかりの船に助けられました。姿を見てびっくりして岸へ放置して行ってしまいました。又歩いていけると通りかかった「山陰二位中将」というとのさまが姫のふしぎな姿を見ました。(続く)

ねやがわ支部の社会員献活動

つりたづを集めて、福祉施設に寄付しよう!!

集めたプルタブは、寝屋川市を通じて、社会福祉施設の要望に沿った品物をお贈りしています。各地区委員にお渡しください!



今後の支部行事予定

- 2月23日(日)美化ホランテア市内4駅清掃
- 3月1日(土)第2回ホウリング大会
- 3月22日(土)新会員懇談会

2014新春懇親会

2014年1月18日(土)10:30~

新たな年を笑顔で集いましょう
松心会館でお待ちしております